

質問件名 小川駅西口の駅前整備をよりよいものにしていくために

【質問要旨】

小川駅西口周辺は障がい者施設や病院も多く、狭あいな道路に歩行者と自動車が一緒に通らなければいけない状況も見受けられ、駅前や駅につながる道路整備は喫緊の課題です。生活者ネットワークとしても障がい者の方たちとともに道路調査をして具体的な改善策を要望したり、再開発に伴う予定地を市が先行取得し危険個所を整備する提案などもしてきました。いずれも再開発事業の進捗を待って、というのが市の姿勢であったと認識しています。

駅前整備には膨大な経費がかかり慎重に進めていくことは必要ですが、すべてを組合施行による再開発事業に委ねては、市のビジョンは示せないとも感じています。資金的な意味合いで市街地再開発事業のメリットがあることは事実ですが、いっぽうで小平市にふさわしいまちづくりや景観の問題として超高層ビルに疑問をもつ市民もいます。駅前整備の手法としての再開発事業のメリット・デメリットを整理し、小川駅西口駅前の将来を考えるために以下の質問をします。

- ① 例えば道路用地を市が取得し整備するなど、高層ビルありきではない方法の可能性はあるでしょうか。また、再開発ビルの高さを抑制するために市として行ったことがあればお示してください。
- ② 小川駅周辺地域にふさわしい福祉のまちづくり、また将来の超高齢化や人口減少社会に向けたビジョン、環境への配慮についてどう話し合われているでしょうか。
- ③ 市街地再開発事業について、市民への周知や意見聴取、合意形成はどのようになるでしょうか。市独自のパブリックコメントはできないでしょうか。
- ④ 再開発ビル内に公共施設を入れるかどうかの検討は公共施設マネジメントのなかで市民の意見を聴きながら行うべきと考えますが、見解をお示してください。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

2017 年 11 月 16 日 小平市議会議長 殿

小平市議会議員 氏名 日向 美砂子

受付番号【 】

26	25	24	23

— (/)